

子育て支援

Childcare Support

子ども 親も 地域も
ともに 育ちあおう

よろこびをわかちあえるまち 朝霞市

Asaka: a town where children, parents, and communities can grow together and share one's joy

親や家庭に対する子育て支援を進め、保育園や放課後児童クラブなどの保育サービスの充実を図り、子どもたちが健やかに育つ環境づくりを進めています。また、保護者が孤立することのないよう、地域のあらゆる社会資源を活用して、明るい子育ての環境づくりを推進します。

To create an environment where children can grow up in good health, we are providing childcare support for parents and families, and are enhancing childcare services including at nursery schools and children's after-school clubs. Using all of social resources in communities, we are also creating a hopeful child-raising environment to prevent parents from isolating in the community.



子育て支援センター内で遊ぶ親子



市内には39か所の都市公園と、81か所の児童遊園地があります



健診で保健師と相談



園児たちによる浜崎黒目花広場の種まき



放課後児童クラブの様子



おやつ後の片付けはみんなで(放課後児童クラブ)



園児が日高橋家住宅を見学



絵本の読み聞かせに夢中な子どもたち(図書館本館のうさみみタイム)



保育園の給食



園庭で遊ぶ子どもたち(溝沼保育園)

ASAKA CITY 豊かな心と人間性を育む人づくり

まっすぐ育て、豊かなこころ



みんな仲良し♪

Happy COLUMN² あさかの子育て

プールでお母さんと仲良く遊ぶ子もいます。また、施設がお休みの日は、近所の公園に行き遊びに行くことが多いそうです。

「子育てはいかがですか?」の問いには、「楽しいけれど、イライラしてしまうことも。」とお話くださったお母さん。2歳の子どもたちは、そんなお母さんたちのことはそっちのけで、仲良く伸び伸びと楽しそうに過ごしていました。

「朝霞での子育てはしやすいです。(この)施設もあるし。」子どもを見守りながら、お母さん同士で情報交換をし合い、有意義な時間を過ごすための場として施設を活用されているようです。

子育て支援センターには、お孫さんを連れておじいちゃんもいらっしゃいました。「家から近いから、よく来るよ。」スタッフや他のお母さんたちとも顔なじみ。「(親も子も)いつもいる人は大体わかるよ。」

お孫さんのお父さんとお母さん

んはお仕事をされているため、奥様といっしょに、毎日夜遅くまでお孫さんの面倒を見られているそうです。

お孫さんは現在、1歳2か月。食事は離乳食を食べているとのことですが、「シューマイなんか大好きなんだよ。なんでも食べるよ。」とニコニコ。施設に遊びに来ることで、お孫さんも社会的になったとか。

「育児は、大変ではないですか?」の問いに、「運動もしてるしね、大丈夫!」とさわやかなお返事。共働きの家族が増えている昨今、おじいちゃん・おばあちゃんの力が、朝霞の子育てを支える力となってきているのかもしれない。



ボールプール大好き!



大好きなおじいちゃんとお母さん